

(案)

令和7年度 大阪駅前ダイヤモンド地区における人中心の道路空間形成にかかる
検討調査業務委託契約に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和7年度 大阪駅前ダイヤモンド地区における人中心の道路空間形成にかかる検討
調査業務委託

契約期間 契約日から令和8年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

日建設計・地域・交通計画研究所・総合調査設計特別共同企業体

3 公募期間

令和7年6月16日から令和7年7月18日

4 学識経験者の意見を聴取する選定会議の委員による審査の結果

(1) 選定会議委員名簿（敬称略）

補職名	氏名
京都大学経営管理大学院工学研究科社会基盤工学専攻 教授	大庭 哲治
和歌山大学システム工学部環境デザインメジャー 教授	佐久間 康富
大阪公立大学大学院工学研究科都市系専攻 准教授	吉田 長裕

(2) 選定会議の開催日

令和7年7月23日

(3) 審査基準

評価項目		基準		配点			
業務実施体制	実施体制の的確性	同種業務の実績があるスタッフを配置し、業務を確実に遂行できる体制であるかを評価する。		10	25		
	管理技術者	同種業務の実績があるか、また、その実績として挙げた業務において中心的、あるいは主体的に参画したかを評価する。		10			
	業務実施計画	実施方針や実施手順の妥当性を評価する。		5			
テーマに対する技術提案	特定テーマ1	合理性	【他都市事例】 大阪の新しいシンボルエリアとして人が憩える大空間づくりの実現に向け、大阪駅前ダイヤモンド地区において道路空間再編の検討を行うにあたり、道路空間再編を行っている他都市の事例について、参考とすべき考え方や選定した理由を示した上で提示すること。	事例選定の考え方や理由が、大阪駅前ダイヤモンド地区の道路再編検討の参考となる合理的なものであるかを評価する。	10	75	
		実現性	提示された他都市事例が、大阪駅前ダイヤモンド地区の地域特性等を踏まえた、実現性を伴ったものであるかを評価する。	10			
	特定テーマ2	提案力	【道路再編空間案及び利活用案】 特定テーマ1で示した事例を参考としつつ、大阪駅前ダイヤモンド地区の現状を踏まえたうえで、人中心の道路空間への再編案、及び再編した道路空間の利活用案を提案すること。	提案内容が、大阪駅前ダイヤモンド地区の道路再編における課題等を踏まえたうえで、魅力的な道路空間形成に資する優れたものであるかを評価する。	20		
		実現性	提案内容が、大阪駅前ダイヤモンド地区の地域特性等を踏まえた、実現性を伴ったものであるかを評価する。	15			
	特定テーマ3	合理性	【再編後の空間の管理運営スキーム案】 特定テーマ2での提案内容を踏まえ、再編した道路空間における民間活力を活かした自立的な維持管理・運営スキーム案を提案すること。	提案内容が、大阪駅前ダイヤモンド地区の地域特性等を踏まえた合理的なものであるかを評価する。	10		
		実現性	提案された管理運営スキーム案が、大阪駅前ダイヤモンド地区の地域特性等を踏まえた、実現性を伴ったものであるかを評価する。	10			
	合計				100		

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

株式会社 建設技術研究所 大阪本社

中央復建コンサルタンツ株式会社

日建設計・地域・交通計画研究所・総合調査設計特別共同企業体

パシフィックコンサルタンツ株式会社 大阪本社

全4者

(5) 審査の結果（委員の評価点の合計点）（合計点が高い順）

評価項目			A社	B社	C社	D社
業務実施体制	実施体制の的確性		28	27	24	22
	管理技術者		24	28	25	27
業務実施計画			14	12	12	12
テーマに対する技術提案	特定テーマ1	合理性	28	23	20	20
		実現性	26	26	21	21
	特定テーマ2	提案力	53	50	45	43
		実現性	37	33	30	33
	特定テーマ3	合理性	25	25	23	21
		実現性	24	24	20	19
合計			259	248	220	218